

テーマ 3.14 ありがとうと一緒に

主な花材



ストック

(和歌山県産)

名前の由来は、しっかりした茎がまっすぐに伸びていることから、英語で茎・幹という意味のSTOCK(ストック)が付けられました。

花言葉：豊かな愛



ラナンキュラス

(宮崎県産)

名前の由来は、ラテン語で「rana」(カエル)を意味し、葉の形がカエルの足に似ていることからといわれています。

花言葉：光輝を放つ、とても魅力的、晴れやかな魅力



スイートピー

(宮崎県産)

名前の由来は、「スイート」は香りのことを、「ピー」は豆を意味し、ほのかな甘い香りがすることからといわれています。

花言葉：門出、優しい思い出、デリケートな喜び



エンドウ豆の葉

(千葉県産)

歴史の古いエンドウ豆は、紀元前7000年頃から栽培されていたといわれています。「いつまでも続く楽しみ」という花言葉は、古くから今日に至るまで長い間人々に親しまれ、今後も栽培する楽しみが続いていくイメージからつけられたそうです。

花言葉：必ずくる幸福、いつまでも続く楽しみ



スカビオサ

(福岡県産)

名前の由来は、ラテン語の「scabies(スカビエス)」によります。疥癬(かいせん)という意味があり、スカビオサの仲間には皮膚病に効果があることから名付けられました。

花言葉：不幸な愛、私はすべてを失った



ミントゼラニウム

(奈良県産)

触れるとミントの爽やかな香りが広がります。清涼感のあるスッキリとした香りは、気分を落ち着けたい時や、集中力を高めたい時におすすめです。

花言葉：真実の愛情、決心

